

イ ティーボール（ベースボール型ゲーム）

（ア）学習のねらい

みんなで協力し合い、チームで攻め方・守り方の作戦を工夫したり、ルールを工夫したりして、ティーボールを楽しむ。

（イ）学習の流れ《第4学年展開例》

	学 習 の ね ら い と 活 動	教 師 の 指 導 ・ 支 援
はじめ	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいと道筋を理解し、単元や1時間の学習の進め方について見 を ・学習カードの使い方を知る。 ・チーム編成と役割分担をする。 ・ルールやマナーについて話し合う。 	<p>学習のねらいや進め方、学習カードの使い方などについて説明する。</p> <p>キャプテン、副キャプテン、打順、守備位置、得点係、用具係などを決めさせる。</p> <p>自分たちに合ったルールやマナーについて話し合わせる。</p>
な	<p>【ねらい1】 簡単なルールやチームの仲間に慣れ、協力しているいるなチームに挑戦する。</p> <p>1 ゲームの準備と簡単な練習 作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角ベースコートを作る。 ・準備運動を兼ねた練習（キャッチボール、素振りなど） ・きょうの作戦 <p>2 ゲームをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対戦チーム、ゲームをするコートを確認する。 ・第1ゲームをする（2回戦）。 ・ゲームを反 ・第2ゲームをする（2回戦）。 <p><ルールの例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・攻撃と守備に分かれ、全員が打ったら攻守交代し、総得点の多いチームを勝ちとする。 ・三振はなし。 ・1ベース進むごとに1点が加算される。 ・ピッチャー、キャッチャーはなし。 ・打ったボールが捕られたらアウト、ただし、捕られる前に1塁に行けたらセーフ。 ・盗塁、リードはなし。 <p>3 ゲームの反省と結果の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの結果を参考にして、あらかじめ決めたルールなどが守れたか話し合う ・変更した方がよいルールは、学級全体で話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・3コート作り、6チームがゲームできるようにする。 ・コート大きさは、塁間12m、角度を60度とするが、子どもたちと相談しながら修正していく。 <p>個人差があるので基本的なルールや方法を確認させる。</p> <p>ポジションの交代は自由とする。</p> <p>審判はセルフジャッジで行わせる。</p> <p>打つときは、自分に合ったバットを選択させる。</p> <p>バットを振るときは、周りに気を付けさせ、打った後もバットを放り投げないようにさせる。</p> <p>ゲームの間の練習では、個人技能を高めるものを取り入れさせる（投げる、捕る、打つ）。</p> <p>試合結果を確認させる。</p> <p>学習カードを利用させる。</p>
か	<p>【ねらい2】 攻め方・守り方を工夫したり、ルールを工夫したりして、力の合ったチームや対戦したいチームに挑戦する。</p> <p>1 ゲームの準備と簡単な練習 作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角ベースコートを作る。 ・相手チームを選び、作戦を話し合う <p>2 ゲームをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手チーム、ゲームをするコート、ルールの確認をする。 ・第1ゲームをする（3回戦）。 ・チームごとに話し合って、攻め方や守り方などの練習をする。 <p><ルールの例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねらい1に準ずる。 ・打者が打ったボールを捕ったとき、その打者が1塁へ行くよりも早くアウトマンにわたせたらアウトにできる。 ・アウトマンは自由に動ける。 <p>3 ゲームの反省と結果の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの結果を参考にして、あらかじめ決めたルールなどが守れたか、工夫した作戦が試合に活かされたか話し合う ・ルールの見直しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3コート作り、6チームがゲームできるようにする。 ・対戦したいチームは、先のリーグ戦の下位チームから選択させる。 <p>使用するコートなどを事前に確認させる。</p> <p>コート大きさについては、ねらい1と同じ。</p> <p>審判はセルフジャッジで行わせる。</p> <p>守備については、アウトマンを有効に使うよう指導する。</p> <p>打つときは、自分に合ったバットを選択させる。</p> <p>第1ゲームの反省をもとに、作戦を工夫したり、練習をしたりする。</p> <p>相手の守り方を見て、攻め方を工夫したり、打者の特徴を知って守り方を工夫したりさせる。</p> <p>試合結果を確認させる。</p> <p>学習カードを利用させる。</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・単元全体の学習を振り返る。 ・自分やチームの問題や課題に対して、どのような工夫 努力をしたかをまとめ、チームごとに発表する。 	<p>自分や仲間の工夫や努力を認め合えるよう支援する。</p>